

# 伊丹市 定例記者会見

令和8年8月31日(月)

1. 「まちなかミマモルメ」ボランティアアプリのリニューアル
2. 虫がつないだ人とまち「鳴く虫と郷町」開催！
3. 令和7年度決算及び令和8年度9月補正予算について

# 日常の移動や活動が見守りにつながります！

「まちなかミマホルメ」ボランティアアプリのリニューアル

リリースは**9月1日**！  
ぜひ、ご参加ください！！



まちなかミマホルメの「ボランティアアプリ」が『**ミマホルメリンク**』として**新しく**なります。

## 1 “いつでも、どこでも、だれでも” 参加できます

ボランティア（利用者）自身のタイミングで検知機能をオンにできるため、通勤や買い物などの**普段の行動**が、地域の子どもや高齢者の見守りにつながります。

## 2 日々の検知数の「見える化」でやりがいを実感

日常の移動や活動の中で地域への**貢献**を実感し、無理なく見守り活動に関わり続けられる環境を整えることによって、誰もが安全・安心を感じながら暮らすことのできるまちの実現を目指します。

## 3 緊急時の**搜索支援**を継承

まちなかミマホルメ利用者（保護者）などから協力要請があった場合には、ミマホルメリンク利用者（ボランティア）へ通知が届き、ボランティアによる**搜索支援**により早期発見につなげます。



（緊急時には搜索支援が可能）



（市民の協力により見守りの輪が広がります）



（検知数により色が変わります）

# 虫がつかない人とまち「鳴く虫と郷町」開催！

「鳴く虫と郷町」での様々な関連イベントなどについて

まちに虫の音色が響きます！



## 1 21回目の今年も、多彩なイベントを開催します。

メイン会場である市立伊丹ミュージアムや周辺商店街、個店、公共施設、三軒寺前広場など市内各所で、音楽ライブや展示、体験ワークショップなど、**66件**の様々な関連イベントが行われます。

会期：令和8年9月11日（金）～20日（日）



イベントページ



## 2 新作手ぬぐいなど、オリジナルグッズも充実。

今年も人気の新作手ぬぐいが登場します！ そのほかTシャツやブローチ、一筆せんなどのオリジナルグッズを販売します。

◆手ぬぐい…800円 ◆Tシャツ…2,500円 ◆ブローチ…500円  
◆一筆せん…400円 ※いずれも税込



手ぬぐい



Tシャツ

## 3 「鳴く虫と郷町」20回記念冊子を刊行します！

前回は20回目を迎えた「鳴く虫と郷町」。その節目を記念して、20年の歩みや印象に残ったイベント、関わってきた方々の声、会期までの1年間の動きなどをまとめた「鳴く虫と郷町トラノマキ ～伊丹でつながった虫・人・まち 20年の記録～」を刊行します。

価格：500円（税込）



※画像はイメージです

# 令和7年度(2025年度) 決算概要

本市では、深刻化する少子高齢化や働き手の減少という社会的な課題に対して、これまでに引き続き、安心して子育てをすることができる環境づくりと地域経済活性化に向けた支援に力を入れるとともに、市民サービスの基盤となる市役所組織の持続性を高める取り組みに力を入れました。



伊丹市 総合政策部・財政基盤部

歳入決算額(A)

975億3千万円

【前年度】958億9千万円(+1.7%)

歳出決算額(B)

956億0千万円

【前年度】946億4千万円(+1.0%)

翌年度へ繰り越すべき財源(C)

3億3千万円

実質収支額  
(A)-(B)-(C)

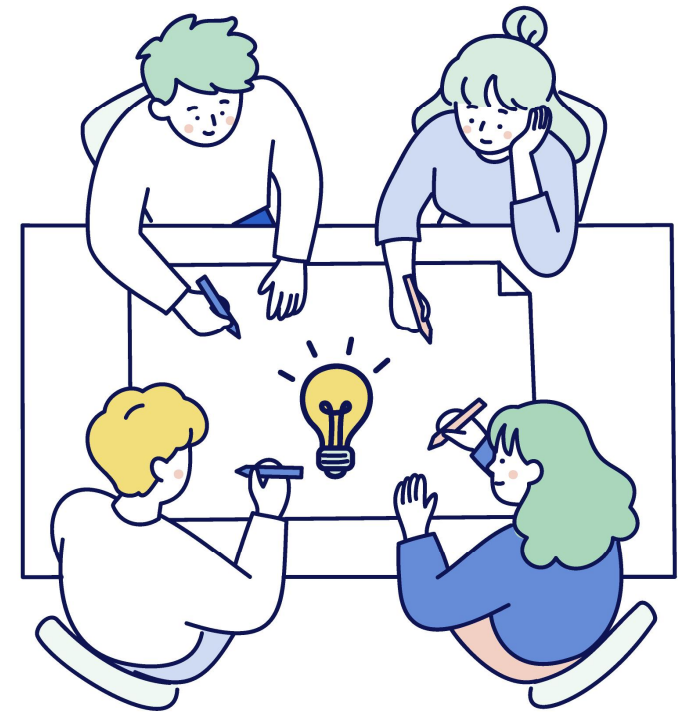
15億9千万円

【前年度】7.7億円



# 目次

- 01 | 令和7年度の主な取り組み
- 02 | 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業
- 03 | 歳入決算(一般会計)の分析
- 04 | 歳出決算(一般会計)の分析
- 05 | 市の貯金と借金
- 06 | 財政指標の推移
- 07 | 伊丹市行財政プランの取組効果
- 08 | 財政運営の枠組みと財政指標
- 09 | 第6次伊丹市総合計画・大綱別の主な事業



## 01 令和7年度の主な取り組み

### 安全・安心

平時の暮らしから災害時まで、  
市民の安全・安心を支える取り組みを推進。



#### 安全・安心見守りネットワーク機器更新事業 事業費:275,887千円

1,200台の安全・安心見守りネットワークについて、機器の耐用年数を経過したため、一斉に更新し、まちの安全・安心を引き続き確保。



#### 物資備蓄事業(組立式仮設トイレ)

事業費:33,042千円

組立式仮設トイレを110基備蓄し、  
避難所のトイレ環境を整備。

- ・ユニバーサルタイプ : 50基
- ・コンパクトタイプ : 60基



組立式仮設トイレ  
左:ユニバーサルタイプ / 右:コンパクトタイプ

## 01 令和7年度の主な取り組み

### 育ち・学び・共生社会

子育て世帯の経済的負担を軽減し、  
子どもたちが安心して学べる環境を整備。



#### 学校給食費等無償化事業

事業費:443,859千円

教育費の負担が大きい中学生については、学校給食費を全額無償化し、小学生の学校給食費については食材費上昇分を公費で負担するとともに、2月・3月分を全額無償化し、子育て世帯の負担を軽減。



小学校給食の様子

#### 学校体育館空調設備整備事業

事業費:691,539千円

体育館空調設置工事を実施し、体育活動や部活動時等における児童生徒の熱中症対策を講じるとともに、災害時の避難所環境の向上。(令和7年度で全ての市立小・中・高等学校に設置完了。)



笹原小学校の設置例

## 01 令和7年度の主な取り組み

### 健康・医療・福祉

市民の健康を守る医療基盤を強化し、  
新生児の検査に対する支援を拡充。



#### 市立伊丹病院統合再編整備事業

事業費:2,115,616千円

令和6年度に開始した土壌汚染対策工事を完了し、西棟整備に係る掘削、基礎躯体工事等を実施。令和9年度後半に開院予定。



航空写真: 2026年3月時点

#### 新生児聴覚検査費助成事業

事業費:2,162千円

新生児聴覚検査費用に対する助成要件から所得制限を撤廃するとともに、新生児1人につき1回3,000円を上限に助成し、赤ちゃんの健やかな成長をサポート。



※R8年度は、上限額を1回5,000円に拡充

## 01 令和7年度の主な取り組み

# 市民力・にぎわい・活力

地域活動拠点の機能集約を図り、  
新規ビジネスの創出を促進。



### みなみ交流センター整備事業

事業費:135,785千円

南小学校区内の3つの共同利用施設等  
(南センター・平松会館・コミュニティセンター  
梅ノ木)の機能を集約し、令和8年9月の供  
用開始に向け、旧南幼稚園跡地を活用した  
「みなみ交流センター」の建築工事に着手。



工事完了後の外観

### 創業支援事業

事業費:11,446千円

創業者向けに各種セミナーを開催したほか、  
創業等に係る経費の一部を補助して、創業  
者の負担を軽減し、地域経済の活性化と雇  
用の創出を促進。



令和7年4月に創業した方



## 01 令和7年度の主な取り組み

### 環境・都市基盤

官民連携で脱炭素社会の実現に挑み、  
安全な都市インフラの整備を着実に推進。



#### 地域ぐるみ脱炭素経営支援事業

市内企業の脱炭素経営の促進と企業・地域課題の解決を図るため、市・金融機関・商工会議所・支援機関で支援体制(コンソーシアム)を構築。ガイドブックを用いて市内企業の脱炭素経営と市民・市内企業の共創事業の活性化を促進。



事業費:400千円



#### 歩道(街路樹)再整備事業

事業費:113,496千円

「伊丹市街路樹管理計画」に基づき、新幹線北側道線などの設計や市道池尻2050号線などの歩道再整備工事を実施し、安全・安心な通行空間を確保。

池尻2050号線(池尻6丁目)



施工前



施工後



## 01 令和7年度の主な取り組み

### 参画と協働・行政経営

「伝わる広報」へのリニューアルを行い、  
市民サービスを支える組織力向上を推進。



#### 市政情報発信事業

カラー化やイラストの活用、発行回数を月1回にするなど広報紙をリニューアルしたほか、公式LINEアカウントへのセグメント配信の導入やリッチメニューの充実などを実施し、「伝わる広報」を強化。



事業費:100,087千円

▶ 広報伊丹

▼ 公式LINEアカウント「リッチメニュー」



#### HR戦略推進事業

CHRO(最高人事責任者)補佐官として外部人材を登用し、各部局長との面談や、女性職員のキャリア形成の支援を目的とした研修などを実施することで、職員エンゲージメント、組織力の向上を推進。

※HR…Human Resources(ヒューマンリソース)の略称で、人的資源のこと



女性のキャリア研修講師をつとめるCHRO補佐官

## 02 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業 令和7年度決算額 2,412,866千円

令和7年12月に緊急経済対策事業推進班を設置し、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」2,173,480千円を活用して物価高騰に直面する市民生活を支援。

### プリペイド式ギフトカード配布事業

825,987千円

全市民を対象に、各世帯へ「**6,000円**×世帯人数」のプリペイド式ギフトカードを配布するとともに、市内利用を促進することで、市内経済の活性化を支援。



### 公共料金等負担軽減事業

475,648千円

全市民・事業者を対象に、水道基本料金及び下水道基本使用料を、**2期・4か月分減免**し、公共料金等の負担を軽減。

- ▶令和7年4月～5月徴収分、令和8年2月～3月徴収分
- ▶減免額(1期):一般的な家庭(口径20mm)の場合 水道基本料金1,144円 下水道基本使用料1,298円 1世帯あたり2,442円



### 学校給食費無償化等事業

443,859千円

子育て世帯の負担軽減を図るため、教育費の負担が大きい中学生については学校給食費を**全額無償化**し、小学生の学校給食費については**食材費上昇分を公費で負担**するとともに、**2月、3月分の全額無償化**を実施。



### 伊丹市非課税世帯 臨時特別給付金事業

667,372千円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に直面し、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり**3万円**を支給するとともに、世帯内で扶養されている18歳以下の子ども1人につき**2万円**を支給。また、定額減税しきれないと見込まれる所得水準となる納税義務者に対し、減税しきれない額に応じた金額を支給。

- ▶R6年度住民税非課税世帯【3万円】:1,730世帯 ▶R6年度住民税非課税世帯へのこども加算【2万円】:235世帯(437人)
- ▶定額減税補足給付金(不足額給付):17,760人

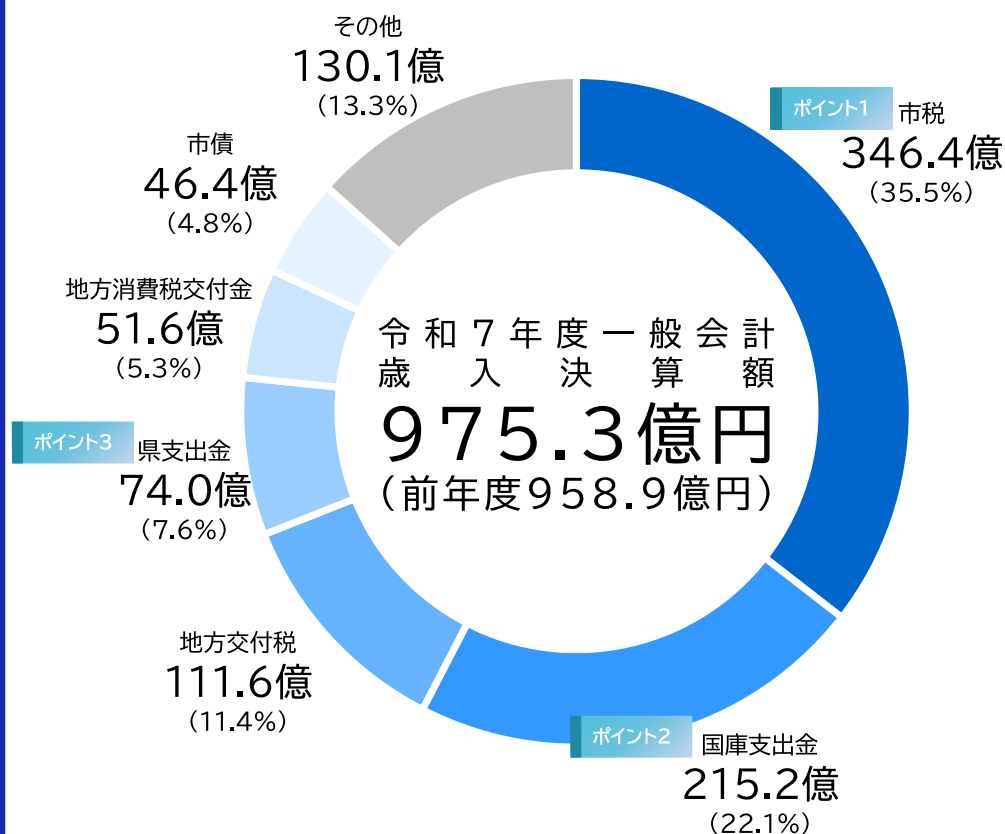


### 03 歳入決算(一般会計)の分析

歳入総額 **97,525,792千円** (R6 95,892,576千円)  
【対前年度】 +1,633,216千円 (+1.7%)

#### 歳入は堅調に推移、市税等は過去最高額に

個人所得の伸びなどにより市税が増加したほか、賃金・物価の上昇を受け地方交付税も増加するなど、歳入は堅調に推移。



#### ポイント1

##### 市税

**346.4億円**

【対前年度】+17億2千万円(+5.2%)

個人市民税は個人所得の伸びに加え、定額減税(令和6年度)の反動増などにより、前年度に比べ増となりました。(過去最高を更新)

主な増減

- ・個人市民税 128億5千万円(+13億6千万円)
- ・法人市民税 28億7千万円(+1億5千万円)

#### ポイント2

##### 国庫支出金

**215.2億円**

【対前年度】+8億6千万円(+4.2%)

児童手当の制度改正に伴う増加、賃金・物価の上昇を受け、福祉サービス等にかかる国庫支出金の増加により、前年度に比べ増となりました。

主な増減

- ・児童手当負担金 34億8千万円(+9億7千万円)
- ・障害福祉サービス費等 44億6千万円(+5億円)
- ・私立保育所等保育負担金 30億3千万円(+1億7千万円)
- ・保育所等施設整備事業費補助 — (▲6億円・皆減)

#### ポイント3

##### 県支出金

**74.0億円**

【対前年度】+11億3千万円(+17.9%)

児童生徒用タブレットの更新に対する補助金の増加や、5年に1度の国勢調査の実施により、前年度に比べ増となりました。(過去最高を更新)

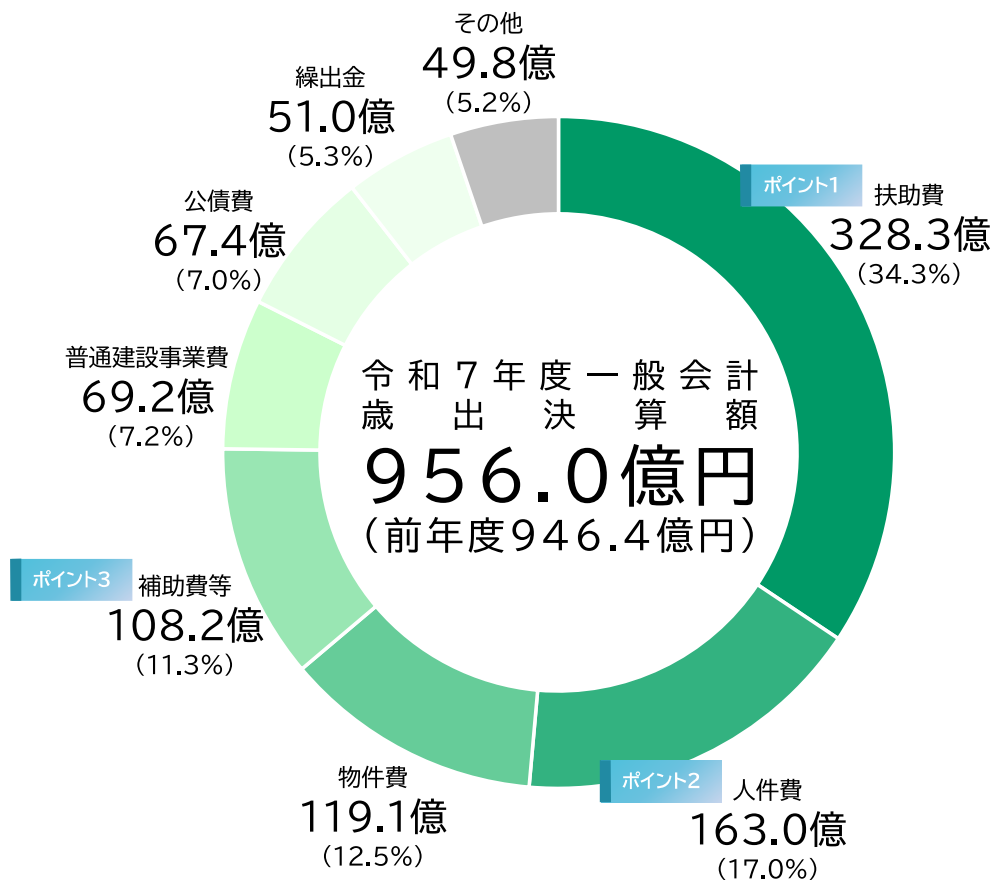
主な増減

- ・公立学校情報機器整備事業費補助金 6億7千万円(+6億7千万円・皆増)
- ・障害福祉サービス費等 22億3千万円(+2億4千万円)
- ・私立保育所等保育負担金 13億7千万円(+1億5千万円)
- ・国勢調査委託金 1億1千万円(+1億1千万円)

## 04 歳出決算(一般会計)の分析

### 賃金・物価の上昇を受け、歳出が膨張

扶助費、人件費が過去最高を更新、各費目でも増加傾向。



歳出総額 95,604,326千円 (R6 94,638,158千円)  
【対前年度】 +966,168千円 (+1.0%)

#### ポイント1

##### 扶助費

328.3億円

【対前年度】+9億円(+2.8%)

児童手当の制度改正に伴う増加や、賃金・物価上昇による福祉サービス、物価高騰対策として実施した子育て世帯への手当の増加等により、前年度に比べ増となりました。(過去最高を更新)

##### 主な増減

|                               |                    |
|-------------------------------|--------------------|
| ・児童手当交付金                      | 42億9千万円(+9億1千万円)   |
| ・障害福祉サービス費等                   | 86億9千万円(+8億7千万円)   |
| ・保育所保育委託料・施設型給付費等             | 77億4千万円(+7億1千万円)   |
| ・物価高対応子育て応援手当                 | 6億3千万円(+6億3千万円・皆増) |
| ・低所得世帯・子育て世帯臨時特別給付金、定額減税補足給付金 | 5億9千万円(▲21億7千万円)   |

#### ポイント2

##### 人件費

163.0億円

【対前年度】+5億6千万円(+3.5%)

定年延長に伴い退職手当が減少する一方、人事院勧告による給与改定のほか、選挙や国勢調査による給与・報酬の増加等により、前年度に比べ増となりました。(過去最高を更新)

##### 主な増減

|         |                 |
|---------|-----------------|
| ・給与・報酬等 | 158億5千万円(+8億円)  |
| ・退職手当等  | 4億5千万円(▲2億4千万円) |

#### ポイント3

##### 補助費等

108.2億円

【対前年度】+20億2千万円(+23.0%)

国の重点交付金を活用して実施したギフトカードの配布や水道基本料金等の減免などの生活者支援のほか、病院事業会計補助金の増加により、前年度に比べ増となりました。

##### 主な増減

|                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ・バニラVisa物価高騰生活応援給付 | 7億7千万円(+7億7千万円・皆増) |
| ・水道及び下水道事業会計補助     | 22億円(+4億5千万円)      |
| ・病院事業会計補助          | 14億5千万円(+3億1千万円)   |
| ・給食費無償化等交付金        | 4億4千万円(+1億4千万円)    |

## 05 市の貯金と借金

### 「貯金」は増加、「借金」は減少

統合新病院の安定的な運営を見据え、基金に財源を留保、市債残高は着実に圧縮。

#### 基金残高

**財政調整基金 147億6千万円**

【対前年度】+8億3千万円(+5.9%)

統合新病院の安定的な運営に備えるため8.6億円を積み立てたことにより、財政調整基金の残高は147億6千万円となり、前年度に比べ増となりました（一般勘定としては横ばい）。

（単位：億円）

|           | R3   | R4   | R5    | R6    | R7           |
|-----------|------|------|-------|-------|--------------|
| 財政調整基金残高  | 58.9 | 72.5 | 101.0 | 139.4 | <b>147.6</b> |
| （うち一般勘定分） | -    | -    | 79.6  | 88.5  | <b>88.1</b>  |
| （うち新病院分）  | -    | -    | 21.4  | 50.9  | <b>59.5</b>  |

#### 市債残高

**536億8千万円**

【対前年度】▲18億2千万円(▲3.3%)

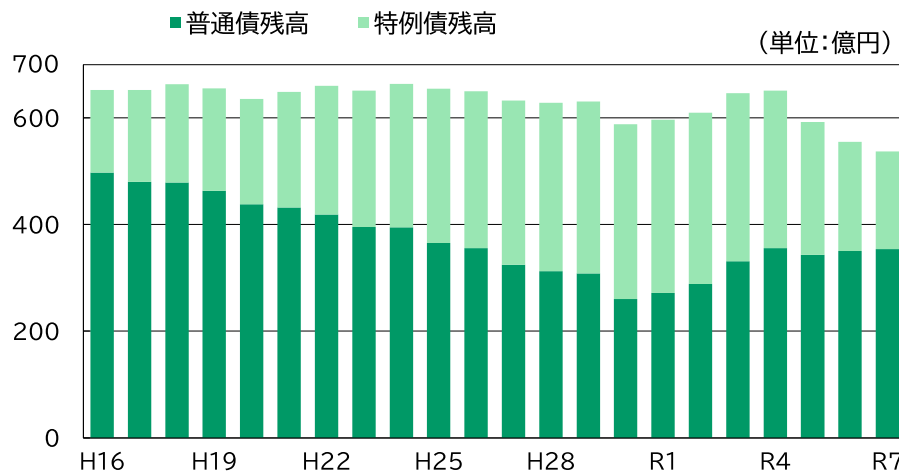
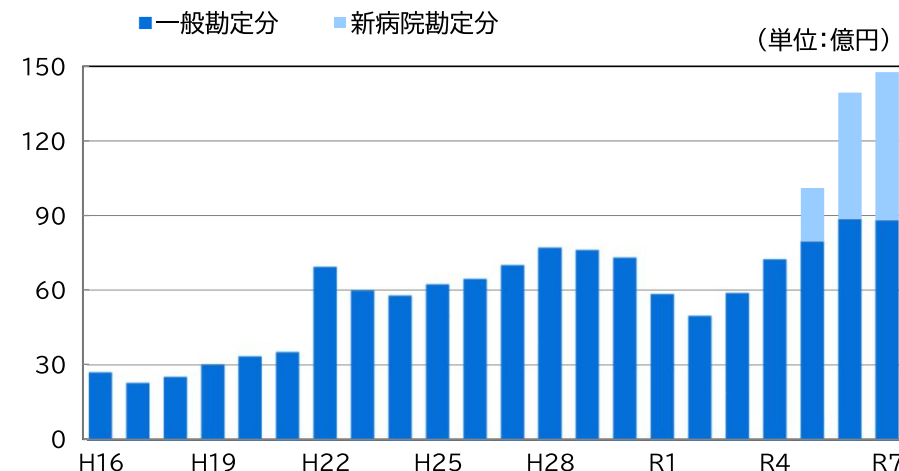
学校体育館の空調工事をはじめとした普通建設事業の実施に伴う借入で普通債残高は増加しましたが、24年ぶりに臨時財政対策債の新規発行がなかったことにより特例債が減少し、市債全体の残高は前年度に比べ減となりました。

（単位：億円）

|         | R3    | R4    | R5    | R6    | R7           |
|---------|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 年度末市債残高 | 646.0 | 651.1 | 592.0 | 555.1 | <b>536.8</b> |
| （うち普通債） | 331.2 | 355.3 | 343.2 | 350.5 | <b>353.9</b> |
| （うち特例債） | 314.8 | 295.8 | 248.8 | 204.6 | <b>182.9</b> |

【普通債】・・・道路や建物の建設に使われた借金で、税金(市税)で返済していくもの

【特例債】・・・返済のための財源を国が手当するもので、国民全体の借金であるといえるもの





## 06 財政指標の推移

### 健全財政も、ジワリ低下する財政の弾力性

賃金・物価の上昇に伴う人件費・物件費の増加などにより、財政力指数、経常収支比率ともにわずかに悪化。

#### 財政力指数 0.75

基準財政収入額を基準財政需要額で割った数値の過去3カ年の平均値で、この値が1に近いほど必要経費を自らの税収で賄えることを意味します。この値が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえます。

需要額の伸びに収入額が追い付かないことにより、財政力指数が低下傾向。阪神間及び類似団体の平均値と比較して低い状態が続いています。

|           | R3   | R4   | R5   | R6   | R7                  |
|-----------|------|------|------|------|---------------------|
| 財政力指数     | 0.81 | 0.79 | 0.77 | 0.76 | <b>0.75</b>         |
| (阪神間平均値)  | 0.87 | 0.86 | 0.85 | 0.85 | <b>0.84(速報値)</b>    |
| (類似団体平均値) | 0.92 | 0.91 | 0.90 | 0.90 | <b>0.88(速報値)(※)</b> |

(※)一部団体を除く

#### 経常収支比率 94.0%

地方税・普通交付税などの経常一般財源が、人件費・扶助費・公債費などの経常的な経費にどの程度充当されているかを判断する指標で、この比率が低いほど弾力的な財政運営を行えることを意味します。

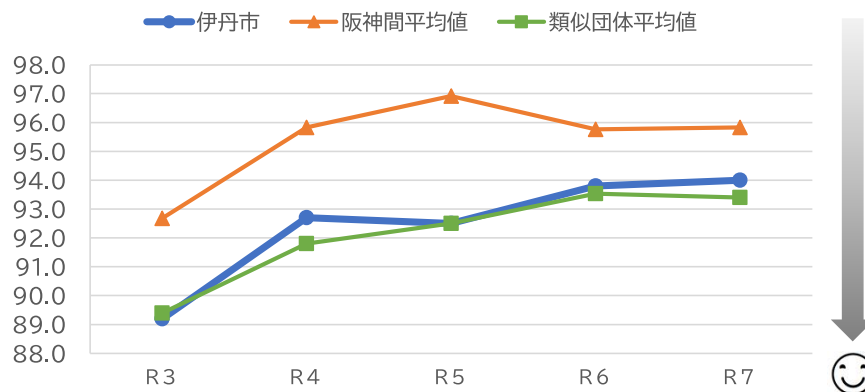
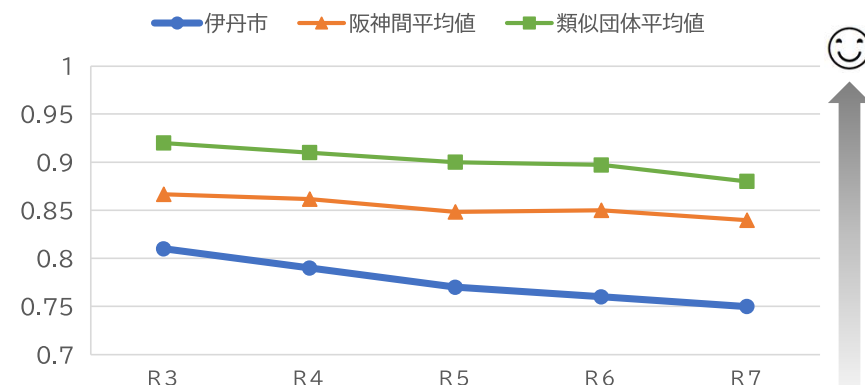
賃金・物価の上昇に伴う経常的支出の増加に、市税等の経常的収入の伸びが追い付いておらず、財政の弾力性が悪化し、対前年度+0.2ポイントとなりました。

|           | R3   | R4   | R5   | R6   | R7                  |
|-----------|------|------|------|------|---------------------|
| 経常収支比率    | 89.2 | 92.7 | 92.5 | 93.8 | <b>94.0</b>         |
| (阪神間平均値)  | 92.7 | 95.8 | 96.9 | 95.8 | <b>95.8(速報値)</b>    |
| (類似団体平均値) | 89.4 | 91.8 | 92.5 | 93.5 | <b>93.4(速報値)(※)</b> |

(※)一部団体を除く

【阪神間平均値】…尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市、川西市、三田市の平均値

【類似団体平均値】…国勢調査をもとにした人口と産業構造で分類された全国の市町村のうち、本市と同分類自治体の平均値



## 06 財政指標の推移

### 公債費負担に係る指標は健全な水準を維持

必要な投資を適切に実施する一方、有利な財源の活用や充当可能基金の確保により健全な水準を維持。

#### 実質公債費比率

3.8%

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率で、この比率が早期健全化基準の25%以上となると「財政健全化計画」を定めて財政健全化に取り組む必要があります。

統合新病院整備に係る企業債の償還開始に伴う一般会計負担が増加する一方、分母となる標準財政規模が拡大したことにより、前年度比0.5ポイント改善しました。

|           | R3  | R4  | R5  | R6  | R7          |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-------------|
| 実質公債費比率   | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.3 | 3.8         |
| (阪神間平均値)  | 6.5 | 6.3 | 6.4 | 6.5 | 6.4(速報値)    |
| (類似団体平均値) | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.5 | 3.8(速報値)(※) |

(※)一部団体を除く

#### 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、この比率が早期健全化基準の350%以上となると、「財政健全化計画」を定めて財政健全化に取り組む必要があります。

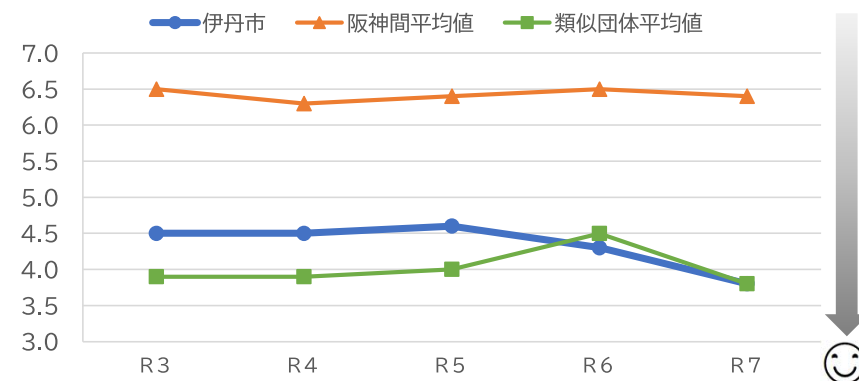
統合新病院整備に係る企業債発行に伴う一般会計負担が増加する一方、臨時財政対策債の繰上償還による地方債現在高の縮小、基金等の充当可能財源の確保により、引き続き将来負担額は発生していません。

|             | R3   | R4   | R5   | R6   | R7        |
|-------------|------|------|------|------|-----------|
| 将来負担比率      | —    | —    | —    | —    | —         |
| (阪神間平均値)(※) | 45.5 | 45.4 | 31.7 | 51.1 | 37.3(速報値) |

(※)将来負担比率が発生した市の平均値

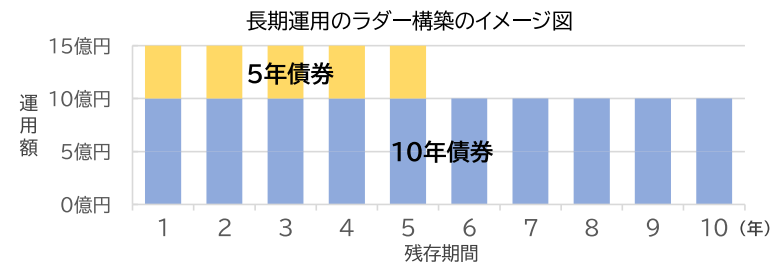
【阪神間平均値】…尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市、川西市、三田市の平均値

【類似団体平均値】…国勢調査をもとにした人口と産業構造で分類された全国の市町村のうち、本市と同分類自治体の平均値



#### コラム 積極的な資金運用により利子収入を確保

金利上昇は地方債の利払い(歳出)だけでなく、資金運用(歳入)にも影響を与えます。本市では、金利変動リスクに配慮したラダー構築による長期運用を行うなど、積極的な資金運用に取り組んでいます。



## 07 伊丹市行財政プランの取組効果

### 積極型の行財政改革や有利な財源の活用により予算時を上回る取組効果を確保

#### 取組 効果額

令和7年度

21億8千万円

徴収体制の強化をはじめとした事務事業の効率化、委託・補助事業の見直しなどに取り組む一方、有利な財源の活用、積極的な資金運用のほか、収益事業収入などの効果により、予算時を上回る取組効果を確保しました。

#### ●取組効果額の内訳

|                                |        |
|--------------------------------|--------|
| 公共施設マネジメントの推進                  | 0.1億円  |
| 公共施設にかかるランニングコストの削減            | 0.1億円  |
| 公営企業等の経営改革                     | 9.5億円  |
| 収益事業収入の確保 他                    | 9.5億円  |
| 効率的・効果的な行政経営                   | 6.5億円  |
| 徴収体制の強化、事務効率化による経費の見直し 他（一般会計） | 4.7億円  |
| 徴収体制の強化 他（特別会計）                | 1.8億円  |
| 健全な財政運営                        | 5.7億円  |
| 有利な財源の活用 他                     | 3.9億円  |
| 基金運用の拡大                        | 1.8億円  |
| 取組効果額合計（一般会計＋特別会計）             | 21.8億円 |

## 08 財政運営の枠組みと財政指標

### 財政運営の基本的枠組みを守り、すべての財政指標で健全性を確保

| 財政運営の基本的枠組み | 項 目                | 細 目           | 令和7年度決算                | 行財政プランにおける財政運営の基本的枠組み                                |
|-------------|--------------------|---------------|------------------------|------------------------------------------------------|
|             | 政策的・投資的事業の<br>取組方針 | 政策的経費に係る一般財源  | 1.9億円                  | 原則、4年間で20億円以内<br>(行革努力の削減効果の範囲内で上乗せ)                 |
|             |                    | 投資的経費に係る一般財源  | 9.6億円                  | 原則、4年間で72億円以内<br>(行革努力の削減効果の範囲内で上乗せ)                 |
|             | 市債の管理方針            | 投資的経費に係る市債発行額 | 46.3億円                 | 4年間で310億円以内                                          |
|             | 基金の管理方針            | 財政調整基金        | 18.2%※                 | 標準財政規模の17%~20%の範囲内                                   |
|             |                    | 公債管理基金        | 26.0億円 積立<br>残高130.5億円 | 10年間の見込額平均(73.5億円)を基準に積立及び取崩<br>年度末残高が下限18億円~上限180億円 |
|             |                    | 公共施設等整備保全基金   | 1.8億円 積立               | 10年間の見込額平均(6.3億円)を基準に積立及び取崩                          |
|             |                    | 一般職員退職手当基金    | 1.0億円 積立               | 定年延長の影響を踏まえ、30年間の見込額平均の<br>2分の1(4.45億円)を基準に積立及び取崩    |

※ 財政調整基金の現在高は、新病院分を除く

| 財政指標 | 項 目     | 細 目      | 令和7年度決算 | 行財政プランにおける目標                                               |
|------|---------|----------|---------|------------------------------------------------------------|
|      | 健全化判断比率 | 実質赤字比率   | —       | 発生させない(早期健全化基準11.28%、財政再生基準20.0%)<br>実質赤字がない場合は「—」と表示。     |
|      |         | 連結実質赤字比率 | —       | 発生させない(早期健全化基準16.28%、財政再生基準30.0%)<br>連結実質赤字がない場合は「—」と表示。   |
|      |         | 実質公債費比率  | 3.8 %   | 1%~5%程度(早期健全化基準25.0%、財政再生基準35.0%)<br>実質公債費比率は3年平均。         |
|      |         | 将来負担比率   | —       | 30%~70%程度(早期健全化基準350.0%)<br>将来負担額が公債費充当可能財源等を下回る場合は「—」と表示。 |
|      | 資金不足比率  | 資金不足比率   | —       | 発生させない(経営健全化基準20.0%)<br>資金不足額がない場合は「—」と表示。                 |

## 09 第6次伊丹市総合計画・大綱別の主な事業

### 大綱1 安全・安心

| 事業名 |                       | 説明                                                                     | 事業費(千円) | SDGs                                                                                                                                                                       |
|-----|-----------------------|------------------------------------------------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 兵庫衛星通信ネットワーク設備更新事業    | 県・市町・消防本部等の間における耐災害性に優れた通信手段である兵庫衛星通信ネットワークの設備更新に着手。                   | 16,200  |                                                                                          |
| 2   | 消防車両整備更新事業            | 消防体制を維持・強化するため、化学消防車1台と高規格救急車1台を更新整備。また、増加する救急需要に対応するため、高規格救急車1台を新規整備。 | 232,031 |                                                                                          |
| 3   | 救急安心センターひょうご事業(#7119) | 市民の病気やケガの相談に専門家がアドバイス等を行う救急安心センターひょうご事業(#7119)に参画。                     | 5,989   |                                                                                        |
| 4   | 雨水幹線等整備事業             | 雨水整備計画に基づき、瑞穂町地区雨水管渠布設工事の設計業務及び荒牧地区雨水管渠布設工事(第1工区)を実施。                  | 81,367  |   |

### 大綱2 育ち・学び・共生社会

| 事業名 |                    | 説明                                                                                       | 事業費(千円) | SDGs                                                                                                                                                                        |
|-----|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 保育所等環境整備補助事業       | 保育環境の改善に向けて、保育士等の業務負担を軽減するため、私立保育所が行うICTを活用した業務支援システム等の導入に要した費用の一部を補助。                   | 2,475   |       |
| 2   | 子どもの習い事応援事業        | 令和8年4月の運用開始に向けた制度設計を行い、利用者・事業者の登録申請受付を開始。                                                | 1,894   |       |
| 3   | 不登校対策パッケージ事業       | 児童生徒の社会的自立に向け、小・中学校における不登校対策支援員の配置を拡充。また、教育支援センター「やまびこ」への通所や対面で会話が難しい児童生徒に対するオンライン支援を導入。 | 112,420 |   |
| 4   | スポーツ施設等体育館空調設備整備事業 | スポーツ施設等の体育館において施設利用者の熱中症対策や災害時の避難所環境の向上を図るため、令和8年度中の供用開始に向けた、空調設備の整備に着手。                 | 40,500  |                                                                                        |

## 09 第6次伊丹市総合計画・大綱別の主な事業

### 大綱3 健康・医療・福祉

| 事業名                    | 説明                                                                                         | 事業費(千円) | SDGs                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 産後ケア事業               | 利用可能な施設を県内全域に拡大し、これまで実施していた宿泊型・通所型サービスに加え、訪問型サービスも開始。また、1人当たり1回のみの利用回数を最大7回分に拡充。           | 24,616  |                                                                                                                                                                                     |
| 2 带状疱疹ワクチン接種事業         | 65、70、75、80、85、90、95、100歳以上の人を対象とした定期接種を開始し、50～60歳の人へは任意接種に要した費用について1人1回4,000円を上限とする助成を実施。 | 50,545  |                                                                                                                                                                                     |
| 3 高齢者等ごみ出し支援事業(モデル事業)  | 高齢者や障がいのある人の在宅生活を支援するため、モデル地区(伊丹・笹原・天神川小学校区)で、ごみ出し支援を行い、事業の効果及び課題の抽出・検証を実施。                | 131     | <br><br> |
| 4 認知症対策事業(チームオレンジ推進事業) | 認知症の人や家族の支援ニーズと認知症サポーター等をつなぐ仕組み(チームオレンジ)の構築に向けて、コーディネーターを配置し、ボランティアの募集・登録を実施。              | 5,741   | <br>                                                                                         |

### 大綱4 市民力・にぎわい・活力

| 事業名                  | 説明                                                                                               | 事業費(千円)                       | SDGs                                                                                                                                                                           |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 清酒発祥の地PR(日本遺産推進)事業 | 日本遺産ストーリーの紹介講座や体験イベント、市内小学校での出前講座を実施。また、大阪・関西万博にあわせて、「清酒発祥の地伊丹」や「日本遺産」のPRを実施。                    | 1,670                         |                                                                                             |
| 2 ブランド戦略調査・分析事業      | 令和8年度のブランド戦略策定に向けて、市内外在住者アンケート調査、転出入者アンケート調査、まちの資源調査や市の施策・事業調査、そのほか、「伊丹らしさ・強み・課題等」に関する基礎調査などを実施。 | 0<br>※R8年度債務負担行為額<br>13,448千円 |                                                                                             |
| 3 南京桃復興支援事業          | 本市の特産物である南京桃の復興に向け、生産者たちの思いと挑戦を伝えるプロモーション動画を作成し、PRを実施。                                           | 495                           | <br> |
| 4 企業立地支援事業           | 製造業を中心とした工業系事業所の立地を促進するため、事業所等の新設・増設・建替え・移設・賃借、機械設備の取得等に対し交付する奨励金を新たに1件認定。                       | 32,053                        | <br> |



## 09 第6次伊丹市総合計画・大綱別の主な事業

### 大綱5 環境・都市基盤

| 事業名 |                   | 説明                                                                                    | 事業費(千円) | SDGs                                                                                                                                                                       |
|-----|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 電気自動車(EV)充電器導入事業  | EV普及促進のため、民間活力を活用し、公共施設15か所及び市内民間施設にEV充電器を導入。                                         | 394     |       |
| 2   | オゾン処理棟太陽光発電設備設置事業 | 再エネ設備の導入ポテンシャル調査の結果を踏まえ、太陽光発電設備の設置工事を実施。                                              | 22,603  |       |
| 3   | 公園緑地等整備保全事業       | 市民が安全・安心に利用できる憩いの場を提供するため、東野公園ほか16公園の再整備・遊具更新等の工事を実施。また、公園施設長寿命化計画更新委託業務を実施。          | 88,724  |                                                                                        |
| 4   | 橋梁長寿命化事業          | 橋梁等の安全性及び信頼性を確保するため、伊丹市道路インフラ長寿命化修繕計画に基づき、定期点検(109橋)、補修設計(37橋・1施設)、補修・耐震補強工事(13橋)を実施。 | 339,674 |   |

### 大綱6 参画と協働・行政経営

| 事業名 |                  | 説明                                                                                                         | 事業費(千円) | SDGs                                                                                  |
|-----|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | まちづくり基本条例見直し検討事業 | 伊丹市まちづくり基本条例の見直し検討のため、伊丹市参画協働推進委員会を3回開催し、条例の運用面での意見等を含む答申を受領。                                              | 251     |    |
| 2   | 市民課南分室移転事業       | みなみ交流センターの供用開始(令和8年度)に伴い廃止予定の南センター内にある市民課南分室を生涯学習センター1階へ移転するための改修工事を実施。                                    | 11,831  |    |
| 3   | DX人材育成事業         | DXのさらなる推進と新たな行政サービスを創造できる人材を育成するため、各部局にデジタル推進担当を配置。また、職員のデジタルスキル向上のため、オンデマンド研修環境を整備。                       | 2,375   |  |
| 4   | 職員エンゲージメント推進事業   | 市民サービスの維持・向上にむけて、働きがいのある職場づくりや生産性の向上、組織力の強化のため、職員エンゲージメントサーベイを実施。現状把握と課題分析を行い、部局別アクションプランの作成や所属別伴走支援などを実施。 | 13,415  |  |

令和8年度(2026年度)

## 9月補正予算(案)

# 誇りあるまちを、 次の世代へ

|        |           |    |
|--------|-----------|----|
| 一般会計   | 4,459,503 | 千円 |
| 特別会計   | 607,725   | 千円 |
| 公営企業会計 | 913,445   | 千円 |
| 合計     | 5,980,673 | 千円 |

伊丹市

【担当】総合政策部・財政基盤部

### 次世代への投資

- ▶ 中学校教育環境充実事業・・・P.2
- ▶ 私立保育所等整備事業・・・P.3
- ▶ 新規就農者育成総合対策事業・・・P.4

### 安全・安心なまち

- ▶ 西台自転車駐車場大規模改修工事設計業務  
西台公衆トイレ解体工事設計業務 含む・・・P.5
- ▶ 学校武道場等空調設備整備事業・・・P.6

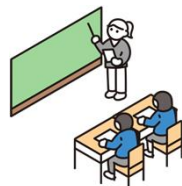
### 物価高騰対策

- ▶ 県中小企業融資信用保証料補助事業・P.7

# 誇りあるまちを、次の世代へ

## 次世代への投資

- タブレット端末を活用した効果的な学習活動を確保するため、全中学校に**新JIS規格の机・椅子を整備**し、教育環境の充実を図ります。



事業費：119,450千円

- 市南部地域における急激な保育需要の増加に対応するため、**民間保育所を誘致**します。

(債務負担行為R8～9)

事業費：235,484千円

- 農業の担い手不足を解消するため、**新規就農者**に対し、早期の経営確立を支援する資金を交付します。

事業費：3,225千円

## 安全・安心なまち

- 老朽化が進んでいる**西台自転車駐車場**について、快適な利用環境の確保と機能維持のため、**大規模改修**を実施します。あわせて、老朽化が進み、利用者が少ない西台公衆トイレの解体撤去を行います。



(債務負担行為R8～9)

事業費：18,601千円

- 避難所環境を充実するとともに、安全な教育環境を確保するため、全市立中学校、高等学校の**武道場等に空調設備を整備**します。

(債務負担行為R8～9)

事業費：385,300千円

## 物価高騰対策

- 長引く中東情勢の影響により経営状況が悪化する市内中小企業者を支援するため、**物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用**し、兵庫県中小企業融資制度を利用する際に必要となる兵庫県信用保証協会への**信用保証料を補助**します。



信用保証料の

1/2

補助します！

事業費：65,000千円

新規

# 中学校教育環境充実事業

一般会計

119,450千円

市内8中学校に新JIS規格の机・椅子を一斉整備します。

|            |      |              |               |     |         |         |
|------------|------|--------------|---------------|-----|---------|---------|
| 実施施策       |      | 252          | 安全・安心な教育環境の充実 |     |         |         |
| 事務事業（実施計画） |      | 252070       | 中学校管理運営事業     |     |         |         |
| 担当所属       |      | 教育総務部 教育政策課  |               |     |         |         |
| 電話番号       |      | 072-784-8081 |               |     |         |         |
| 事業費(現年)    |      |              | (単位：千円)       |     |         |         |
| 財源内訳       | 国    | 県            | 地方債           | その他 | 一般財源    | 合計      |
|            | —    | —            | —             | —   | 119,450 | 119,450 |
| 歳出費目       | 消耗品費 |              |               |     |         | 119,450 |
|            |      |              |               |     |         |         |
|            |      |              |               |     |         |         |
|            |      |              |               |     |         |         |

背景・目的

- 本市では、令和2年度にGIGAスクール構想に伴い、全小中学校において1人1台のタブレット端末を整備しました。
- 市内全ての小学校では、令和6年度までに新JIS ※規格の机・椅子の整備が完了していますが、中学校では全校で旧JIS規格を使用しているため、進学に伴って机が小さくなるという課題が生じています。
- 令和8年4月に「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」が改正され、1学級の生徒数の標準が40人から35人に引き下げられることが決定されました。

※JIS(日本産業規格)・・・製品やサービスの品質などを定めた国家規格。

事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

■事業の内容

GIGAスクール構想で1人1台のタブレット端末が整備されましたが、旧JIS規格の机ではタブレット端末等が机上におさまらず、効果的な学習活動が制限されるという実務的な支障が生じていることから、全学年一斉に新JIS規格の机・椅子を整備します。

旧JIS



→

新JIS



※生成AIにより生成

■事業スケジュール

| 令和8年 |    |    |    | 令和9年            |   |            |   |
|------|----|----|----|-----------------|---|------------|---|
| 9    | 10 | 11 | 12 | 1               | 2 | 3          | 4 |
| 入札   |    |    |    | 契約議決<br>(12月議会) |   | 納品<br>(3月) |   |
|      |    |    |    | 中1～3<br>一斉整備    |   |            |   |

## 私立保育所等整備事業

市南部地域における保育需要に対応するため、民間保育事業者を誘致します。



|            |                      |            |
|------------|----------------------|------------|
| 実施施策       | 231                  | 幼児教育・保育の充実 |
| 事務事業（実施計画） | 231082               | 私立保育所等整備事業 |
| 担当所属       | こども未来部 幼児教育保育室 幼児教育課 |            |
| 電話番号       | 072-744-2261         |            |

## 事業費（債務負担行為）

（単位：千円）

| 財源内訳 | 国              | 県 | 地方債    | その他 | 一般財源  | 合計      |
|------|----------------|---|--------|-----|-------|---------|
|      | 209,319        | — | 20,900 | —   | 5,265 | 235,484 |
| 歳出費目 | 保育所等施設整備事業費補助金 |   |        |     |       | 235,484 |
|      |                |   |        |     |       |         |
|      |                |   |        |     |       |         |
|      |                |   |        |     |       |         |

## 背景・目的

- 令和7年度から令和11年度を計画期間とする「第3期伊丹市子ども・子育て支援事業計画」において、「大規模マンション開発等による急激なニーズ増加が見込まれる際は、新設等による定員増を検討」することとしています。
- 大規模マンション開発等の影響により、市南部地域においては急激な保育需要の増加が見込まれます。

## 事業概要（概要、イメージ図、スケジュール等）

（債務負担行為R8～R9）

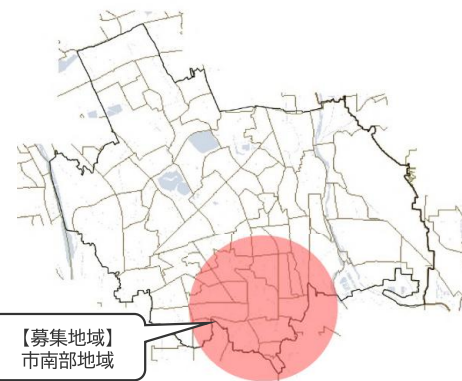
R8：0千円／R9：235,484千円

## ■事業の内容

保育需要の増加が見込まれる市南部地域において、令和10年4月開園の私立保育所1施設（60名定員）を誘致します。

## ■直近5ヶ年の私立保育所整備の推移

| 年度    | 4月開園<br>施設数（増定員） |
|-------|------------------|
| 令和4年度 | 3施設（210人）        |
| 令和5年度 | 2施設（120人）        |
| 令和6年度 | 2施設（79人）         |
| 令和7年度 | 3施設（191人）        |
| 令和8年度 | 0施設（0人）          |



## 〈財源スキーム〉

市（1/12）

社福債（80%）起債可能

国（2/3）

事業者（1/4）

## ■事業スケジュール

| 令和8年度 |     |     |    |    |    | 令和9年度 |    |       |    |      |    |     |     |     |    |    |    | 令和10<br>年度 |
|-------|-----|-----|----|----|----|-------|----|-------|----|------|----|-----|-----|-----|----|----|----|------------|
| 10月   | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月    | 5月 | 6月    | 7月 | 8月   | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月         |
| 公募期間  |     |     |    |    |    | 事業者決定 |    | 国補助内示 |    | 整備期間 |    |     |     |     |    |    |    | 開園         |

新規

# 新規就農者育成総合対策事業

一般会計

3,225千円

次世代を担う農業者となることを目指す新規就農者を支援します。



|            |                   |           |
|------------|-------------------|-----------|
| 実施施策       | 451               | 都市農業の基盤強化 |
| 事務事業（実施計画） | 451030            | 農業者育成支援事業 |
| 担当所属       | 都市活力部 産業振興室 農業政策課 |           |
| 電話番号       | 072-784-8050      |           |

| 事業費（現年） |                  | （単位：千円） |     |     |      |       |
|---------|------------------|---------|-----|-----|------|-------|
| 財源内訳    | 国                | 県       | 地方債 | その他 | 一般財源 | 合計    |
|         | —                | 3,225   | —   | —   | —    | 3,225 |
| 歳出費目    | 新規就農者育成総合対策事業補助金 |         |     |     |      | 3,225 |
|         |                  |         |     |     |      |       |
|         |                  |         |     |     |      |       |
|         |                  |         |     |     |      |       |

## 事業概要（概要、イメージ図、スケジュール等）

### ■事業の内容

次世代を担う農業者となることを目指し、新たに経営を開始する新規就農者を、国庫補助を活用して支援します。

○交付対象者：原則、独立・自営就農時に **49 歳以下**の者

○交 付 額：年額 **165 万円**（13.75万円/月）を就農から最長 **3 年間**

※令和8年3月分までは12.5万円/月

### 〈主な交付要件〉

- ✓ 独立・自営就農する認定新規就農者であること
- ✓ 経営開始 5 年後までに農業で生計が成り立つ実現可能な計画であること
- ✓ 原則、前年の世帯所得が **600 万円以下**であること

※原則、前年の世帯所得が600万円を超えた場合や適切な経営を行っていない場合等は交付停止

※交付期間終了後、交付期間と同期間以上、同程度の営農を継続しなかった場合は返還

### 〈本市該当農業者〉

**2 人**

令和6年10月 就農者

令和7年4月 就農者

### ■事業の流れ



## 背景・目的

- ・全国的に農業の担い手不足が深刻化しており、土地や機械等の農業経営の初期投資が大きいことが新規就農の課題となっています。
- ・国においては、新規就農者が作成する「青年等就農計画」を市町村が認定し、その計画に沿って農業を営む認定新規就農者に対して重点的に支援措置を講じる制度が整備されています。
- ・本市では、青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者2名が該当します。



# 西台自転車駐車場大規模改修工事設計業務

一般会計 18,601千円

快適な利用環境の確保と機能維持のため、西台自転車駐車場の大規模改修工事に着手します。



|            |                                            |                             |
|------------|--------------------------------------------|-----------------------------|
| 実施施策       | 551/512                                    | 安全で快適な交通手段の確保/環境美化と公衆衛生の向上  |
| 事務事業（実施計画） | 551052<br>512070                           | 自転車駐車場整備保全事業<br>公衆トイレ維持管理事業 |
| 担当所属       | 都市交通部 交通政策室 交通政策課<br>市民自治部 グリーン戦略推進室 生活環境課 |                             |
| 電話番号       | 072-784-8052/072-781-5371                  |                             |

| 事業費(債務負担行為) |                      |   |        |     |       | (単位: 千円) |
|-------------|----------------------|---|--------|-----|-------|----------|
| 財源内訳        | 国                    | 県 | 地方債    | その他 | 一般財源  | 合計       |
|             | —                    | — | 16,700 | —   | 1,901 | 18,601   |
| 歳出費目        | 西台自転車駐車場大規模改修工事設計委託料 |   |        |     |       | 15,686   |
|             | 西台公衆トイレ解体工事設計委託料     |   |        |     |       | 2,915    |
|             |                      |   |        |     |       |          |

| 背景・目的                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>西台自転車駐車場は建設後43年が経過しており、経年劣化による主要部材の腐食など、老朽化が進んでいます。</li> <li>西台公衆トイレは建設後43年が経過しており、兵庫県福祉のまちづくり条例における現在の整備基準を満たしていないうえ狭小であり、バリアフリー対応が困難で、かつ老朽化が進行しており、利用者ニーズが乏しい状況です。</li> <li>中心市街地におけるトイレについては、西台公衆トイレ整備当時と比べ、周辺環境が整備されていることから、西台公衆トイレは廃止します。</li> </ul> |

## 事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

(債務負担行為R8～R9)  
R8: 0千円/R9: 18,601千円

### ■事業の内容

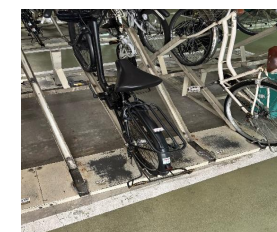
西台自転車駐車場の大規模改修工事及び西台公衆トイレの解体工事にあたり、設計委託を行います。

### ■工事内容(自転車駐車場)

- ・外壁改修、内部改修(内部床塗装、自転車ラック更新、内壁補修・塗装等)、屋上防水改修、屋根改修工事等
- ・電気設備(電灯、バイコレクタ、カメラ、消防設備)工事
- ・機械設備(空調、給排水)工事



駐輪場/トイレ全景



自転車ラック現況



駐車場内(屋内支柱・階段部分)

### ■事業スケジュール



新規

# 学校武道場等空調設備整備事業

一般会計

385,300千円

避難所環境の充実と安全な教育環境の確保のため、武道場・卓球場に空調設備を整備します。



|            |                              |               |
|------------|------------------------------|---------------|
| 実施施策       | 252                          | 安全・安心な教育環境の充実 |
| 事務事業（実施計画） | 252032                       | 学校園施設整備事業     |
| 担当所属       | 教育委員会事務局 教育総務部 施設課、総務部 危機管理室 |               |
| 電話番号       | 072-784-8082、072-784-8166    |               |

| 事業費(債務負担行為) |         | (単位：千円) |         |     |      |         |
|-------------|---------|---------|---------|-----|------|---------|
| 財源内訳        | 国       | 県       | 地方債     | その他 | 一般財源 | 合計      |
|             | —       | —       | 385,300 | —   | —    | 385,300 |
| 説明費目        | 実施設計委託料 |         |         |     |      | 39,900  |
|             | 工事請負費   |         |         |     |      | 345,400 |
|             |         |         |         |     |      |         |

## 背景・目的

- 近年の酷暑の影響に伴い、夏場に空調設備のない避難所生活は熱中症等の2次被害のリスクが高くなりますが、避難所に指定されている全市立中学校、高等学校の武道場・卓球場には空調設備が整備されていません。
- あわせて、学校教育環境においても同様であり、生徒の熱中症予防が求められています。

## 事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

(債務負担行為R8～R9)  
R8：0千円／R9：385,300千円

### ■事業の内容

令和8年度から空調設備の実施設計に取り掛かり、令和9年度に全市立中学校の武道場等(9室)、市立高等学校の武道場等(3室)に設置します。また、災害に備えて停電時でも発電機で稼働できる仕様とします。

※空調設備は電気式による空調機で、室内機4台で冷風を効率的に床上2mに送風する仕組み。

### 設置イメージ(※防球ガードはなし)



### ■事業スケジュール

|          | 令和8年度 | 令和9年度             |                  |                  |
|----------|-------|-------------------|------------------|------------------|
|          | 1月～   | 5月初旬～7月下旬         | 6月初旬～10月下旬       | 11月初旬～2月下旬       |
| 設計施工一括方式 | 実施設計  | 実施設計              |                  | —                |
|          |       | 整備                |                  |                  |
|          |       | 天王寺川中<br>西中<br>南中 | 北中<br>笹原中<br>伊丹高 | 東中<br>荒牧中<br>松崎中 |

新規

# 県中小企業融資信用保証料補助事業

一般会計

65,000千円

中東情勢の影響を受ける市内中小企業者の資金調達を支援します。



|            |                   |               |
|------------|-------------------|---------------|
| 実施施策       | 442               | 中小企業等の起業・経営支援 |
| 事務事業（実施計画） | 442020            | 中小企業振興融資事業    |
| 担当所属       | 都市活力部 産業振興室 商工労働課 |               |
| 電話番号       | 072-784-8047      |               |

| 事業費(現年)                           |        |   |     |     |      | (単位：千円) |
|-----------------------------------|--------|---|-----|-----|------|---------|
| 財源内訳                              | 国      | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | 合計      |
|                                   | 64,288 | — | —   | —   | 712  | 65,000  |
| 県中小企業振興融資保証料負担金                   |        |   |     |     |      | 65,000  |
| 【内訳】130事業者×1,000千円×1/2 = 65,000千円 |        |   |     |     |      |         |
| 説明費目                              |        |   |     |     |      |         |

| 背景・目的                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・長引く中東情勢により、原油を原料とする石油(化学)製品の価格高騰や供給不足の影響を受ける中小企業者を支援するため、兵庫県では、中小企業融資制度の融資メニューである「経営円滑化貸付」を拡充し、「経営円滑化貸付(原油・原材料価格高騰等)」として、令和8年5月18日より取扱いを開始しました。</li><li>・経営状況が悪化している中小企業者が同制度を利用する際には、融資額に応じた保証料を負担する必要があります。</li></ul> |

事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

■事業の内容

市内中小企業者が兵庫県中小企業融資制度の「経営円滑化貸付(原油・原材料価格高騰等)」を利用した際に必要となる兵庫県信用保証協会への信用保証料※を補助します。

※信用保証料…中小企業や小規模事業者が金融機関から融資を受ける際に、「保証料」を支払うことで「信用保証協会」という公的機関から債務の保証が受けられる仕組み。

■補助制度の仕組み

○補助対象：経営円滑化貸付  
(原油・原材料価格高騰等)  
を利用する市内中小企業者

○補助率：1/2(上限：なし)

○利用上限：1事業者1回限り

○事業期間：令和8年10月1日～令和9年2月28日  
(ただし予算の上限に達するまで)

参考 経営円滑化貸付(原油・原材料高騰等対策)

○融資対象者：中東情勢の緊迫化の影響を受け、  
(1)最近1ヵ月間の売上高が前年同期比5%以上減少  
(2)最近1ヵ月間の売上高営業利益率が前年同期比20%以上減少等に該当する  
中小企業者。(他の要件もあり)

○資金使途：運転資金 ○融資利率：1.45% ○限度額：1億円

○融資期間：10年以内 ○保証料率：0.45%～1.90%(信用保証協会の定めによる)

物価高騰対応重点支援  
地方創生臨時交付金を活用

## 令和8年度（2026年度）9月補正予算（案）の内訳

### < 一般会計 >

#### (1) 歳入歳出予算の補正

（単位：千円）

|   | 事業名       | 事業費       | 説 明                                                                       | 国・県<br>支出金 | 地方債 | その他      | 一般財源      |
|---|-----------|-----------|---------------------------------------------------------------------------|------------|-----|----------|-----------|
| 1 | 健康福祉基金積立金 | 10,000    | 市内企業からの寄附金（負担付き寄附）に伴う基金への積立て                                              | —          | —   | 寄 10,000 | —         |
| 2 | 市政情報発信事業  | 3,069     | 新たに作成する広報戦略を踏まえた広報紙の制作業務<br>（令和9年4月号）※債務負担行為は令和11年12月号まで                  | —          | —   | —        | 3,069     |
| 3 | 公債管理基金積立金 | 2,149,405 | 決算剰余金の2分の1を下回らない額（793,400千円）及び<br>モーターボート競走事業会計からの繰入額（700,000千円）の<br>積立て等 | —          | —   | —        | 2,149,405 |
| 4 | 樹木安全点検事業  | 3,120     | 施設管理者による目視点検において、専門的な確認が必要と<br>判断した公共施設の樹木（480本）を対象に樹木医による点検<br>を実施       | —          | —   | —        | 3,120     |
| 5 | 過年度国庫等返還金 | 137,005   | 令和7年度事業費の精算に伴う国庫支出金・県支出金等の返還                                              | —          | —   | —        | 137,005   |
| 6 | 病院事業会計貸付金 | 1,928,000 | 令和8年度中に営業運転資金の不足が見込まれている病院事業<br>会計に対し一般会計より資金貸付を実施                        | —          | —   | —        | 1,928,000 |

## 令和8年度（2026年度）9月補正予算（案）の内訳

### < 一般会計 >

（前ページの続き）

（単位：千円）

|    | 事業名              | 事業費       | 説明                                                                       | 国・県<br>支出金 | 地方債    | その他     | 一般財源      |
|----|------------------|-----------|--------------------------------------------------------------------------|------------|--------|---------|-----------|
| 7  | 新規就農者育成総合対策事業    | 3,225     | 次世代を担う農業者となることを目指す認定新規就農者（2名）に対し経営開始資金を交付（就農から最長3年間）                     | 県 3,225    | —      | —       | —         |
| 8  | 県中小企業融資信用保証料補助事業 | 65,000    | 兵庫県中小企業融資制度の「経営円滑化貸付（原油・原材料価格高騰等）」を利用する市内中小企業者に対し、信用保証協会へ支払う保証料の2分の1を補助  | 国 64,288   | —      | —       | 712       |
| 9  | 中学校教育環境充実事業      | 119,450   | 1学級の生徒数の標準が35人に引き下げられることを契機として、市内8中学校（全学年）の机・椅子を新JIS規格に更新                | —          | —      | —       | 119,450   |
| 10 | 中学校施設整備事業        | 19,666    | 天王寺川中学校大規模改造工事に係る設計変更及び建設費の高騰による工事請負費の増額                                 | —          | 17,600 | 繰 2,066 | —         |
| 11 | 中学校給食センター設備整備事業  | 21,563    | 1学級の生徒数の標準が35人に引き下げられクラス数が増加することを契機として、経年劣化した食缶（大165個、小330個）をステンレス製に一斉更新 | —          | —      | —       | 21,563    |
|    | 合計               | 4,459,503 |                                                                          | 67,513     | 17,600 | 12,066  | 4,362,324 |

## 令和8年度（2026年度）9月補正予算（案）の内訳

### （2）繰越明許費

（単位：千円）

| 事業名          | 事業費   |
|--------------|-------|
| 中心市街地活性化対策事業 | 7,953 |

### （3）債務負担行為の補正

（追加）

（単位：千円）

|   | 事業名                 | 事業費     | 説明                                                | 期間                    |
|---|---------------------|---------|---------------------------------------------------|-----------------------|
| 1 | 市政情報発信事業            | 98,604  | 新たに作成する広報戦略を踏まえた広報紙の制作業務（令和9年5月号から令和11年12月号まで）    | 令和9年度 から<br>令和11年度 まで |
| 2 | 西台自転車駐車場大規模改修工事設計業務 | 15,686  | 老朽化が進んでいる西台自転車駐車場の大規模改修に係る実施設計                    | 令和8年度 から<br>令和9年度 まで  |
| 3 | 西台公衆トイレ解体工事設計業務     | 2,915   | 老朽化が進み、利用者が少ない西台公衆トイレの解体に係る実施設計                   | 令和8年度 から<br>令和9年度 まで  |
| 4 | 荒牧トンネル拡幅整備事業        | 178,563 | 資材価格の高騰及び軟弱地盤等への新たな対策工事の実施に伴う市負担額の増額              | 令和8年度 から<br>令和10年度 まで |
| 5 | 学校武道場等空調設備整備事業      | 385,300 | 全市立中学校の武道場等(9室)、市立高等学校の武道場等(3室)の空調設備整備に係る実施設計及び工事 | 令和8年度 から<br>令和9年度 まで  |
| 6 | 私立保育所等整備事業          | 235,484 | 保育需要に対応するため、令和10年4月開園（定員60名程度）の民間認可保育所1施設の整備を補助   | 令和8年度 から<br>令和9年度 まで  |



## 令和8年度（2026年度）9月補正予算（案）の内訳

### （4）地方債の補正

（変更）

（単位：千円）

| 事業名        | 限度額       |           |
|------------|-----------|-----------|
|            | 補正前       | 補正後       |
| 中学校施設整備事業債 | 511,700   | 529,300   |
| 合計※        | 3,727,300 | 3,744,900 |

※ 合計金額は当初予算において措置された限度額を含むため、今回補正された金額の合計と一致しません。

## 令和8年度（2026年度）9月補正予算（案）の内訳

< 特 別 会 計 >

（単位：千円）

|   | 事業名           | 事業費     | 説 明          | 国・県<br>支出金 | 地方債 | その他     | 一般財源 |
|---|---------------|---------|--------------|------------|-----|---------|------|
| 1 | 国民健康保険事業特別会計  | 55,981  | 前年度決算剰余金等の処理 | —          | —   | 55,981  | —    |
| 2 | 後期高齢者医療事業特別会計 | 3,676   | 前年度決算剰余金の処理  | —          | —   | 3,676   | —    |
| 3 | 介護保険事業特別会計    | 548,068 | 前年度決算剰余金等の処理 | 国 5,227    | —   | 542,841 | —    |
|   | 合計            | 607,725 |              | 5,227      | —   | 602,498 | —    |

## 令和8年度（2026年度）9月補正予算（案）の内訳

### < 公 営 企 業 会 計 >

#### 【病院事業会計】

#### ■建設費の高騰に伴う統合新病院整備に係る工事請負費の増 他

（単位：千円）

|           | 収入      | 支出      | 備考                                       |
|-----------|---------|---------|------------------------------------------|
| 収益的収入及び支出 | 2,290   | —       | （収入）消費税及び地方消費税還付金                        |
| 資本的収入及び支出 | 913,400 | 913,445 | （収入）統合新病院整備に係る企業債<br>（支出）統合新病院整備に係る工事請負費 |

#### ■継続費の補正

（単位：千円）

| 事業名          | 総額        | 年割額の変更年度     | 備考                                               |
|--------------|-----------|--------------|--------------------------------------------------|
| 統合再編基幹病院整備事業 | 1,992,556 | 令和8年度～令和11年度 | 建設費の継続的な高騰による工事請負費の増額<br>（上記、資本的支出の913,445千円を含む） |